

WWWを利用したイメージアンケートシステム

3L-3

澤野貴 酒井順一 高橋 俊二 常澤 邦幸 羽生田 浩教 伊與田 光宏

千葉工業大学

1.はじめに

今日、インターネットの全盛の時代を迎え、一般の人々が日常的に利用可能な環境が整いつつある。それに伴いWWW上で様々な試みが行われている。そのひとつにWWW上のアンケート実施例があり、様々な分野の情報収集に利用されている。しかし、多くは選択・記述方式が主であり、絵画や画像等々のイメージを問うアンケートには不向きであると考ええる。

本研究では、回答者のイメージ情報を回答者自身に作成させることにより、容易に収集可能なアンケート方式の提案を行う。

2.システム設計

本研究においては、イメージを計る手段としてブラウザ上でアンケートを実施する。選択、記述方式の中間形式を取り、アンケート収集側で回答枠を用意し、回答者が出題に対しイメージできる事柄について、自身で回答作成を行うことによりイメージ情報を収集する。図1に概念図を示す。

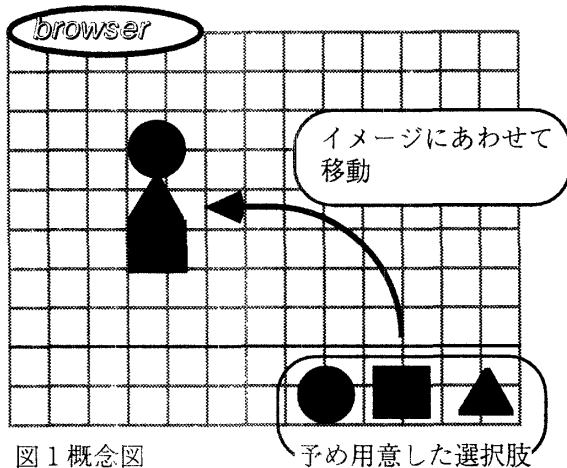
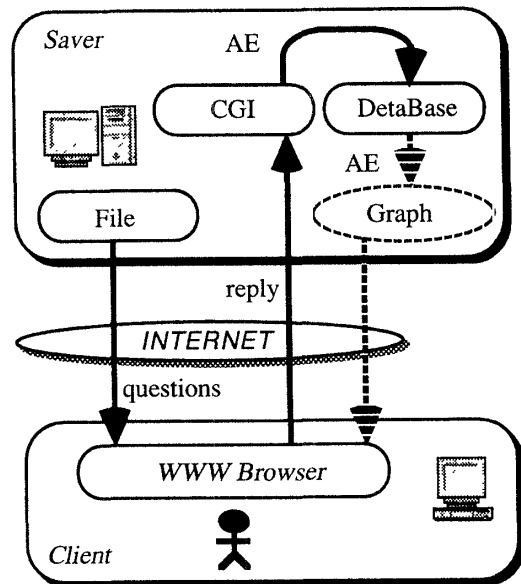


図1 概念図

3.システム構成

動作環境としてMacintoshを用いて、TCP/IP接続されたネットワーク上にサーバを置き、CGIアプリケーションをApple Eventを用いて制御をする。また、アンケート機能は、Java appletを作成し利用する。図2にソフト及びハードウェア構成を示す。



AE:Apple Event

図2 ハード及びソフトウェア構成図

4.おわりに

本研究では人間のイメージを計る上で既存の手段より効果的な情報収集が可能となる。また、選択・記述の中間方式をとることで、コンピュータメディア情報としての扱いが容易となるとともに、個々のイメージを収集可能となる。

今後の課題として、VR等によるイメージ表示、回答方法の検討が必要である。また、収集情報の解析を容易とするような表現方法の検討も必要である。